



# インクジェット用 JP-KT-SOFT 携帯ジャケットプリントキット

この度は、サンワサプライのインクジェット携帯ジャケットプリントキットをご購入いただき、誠にありがとうございます。  
このキットは携帯やPDA miniなどのポータブルミニコンピュータプレイヤーのジャケットが簡単にデザインできて印刷できるソフトと画面にもキレよく貼って、貼ってはがせるのびるシールとのセットです。このキットを正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

## 貼ることのできるもの

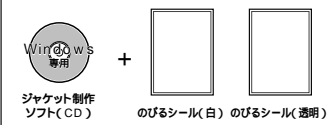
携帯電話など、画面のあるものにも  
はちり貼れます。

防水性はありませんので、水に濡れた手で触ったり、水に濡れる場所での使用は避けてください。  
一度シールを貼っても簡単にはがすことのできるシールですが、のりが残ると出るものなどには貼らないでください。

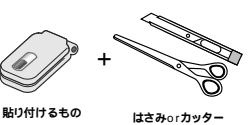


## 使用方法

### キット内容



### 用意するもの



## 1 デザインをします

添付のソフト「ジャケットプリント」を使ってお手元の携帯にぴったりサイズのデザインをして印刷します。「ジャケットプリント」をインストール後、「ジャケットプリント」の詳細使い方については「操作ガイド」をご覧ください。ここでは簡単なデザイン印刷の流れを説明します。



スタートボタン  
すべてのプログラム  
CREO Windowsアプリケーション  
ジャケットプリント  
操作ガイド  
の順で操作ガイドをご覧ください。

かわいいイラストがダウンロードできる、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」<http://www.sanwa.co.jp/paper/>へgo!

「ジャケットプリント」操作ガイドでは、以下の操作についての説明をみる事ができます。

ジャケットプリントとは？  
必要システム構成  
ジャケットを作る  
ジャケットプリントを起動する  
収録デザインから作る  
自由にジャケットを作る  
・背景柄を変更する  
・スタンプを貼り付ける  
・文字を入れる  
・画像を貼り付ける  
・大きさや位置を調節する  
付録  
・ジャケットをうまく貼るコツ

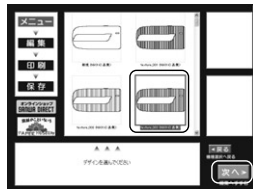
ジャケットプリントを起動します。「新規作成」からの使い方の流れについて説明します。  
メインメニューの「新規作成」をクリックします。



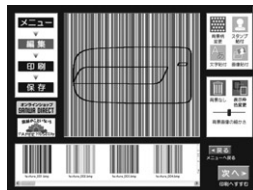
機種と、作る場所を選択して、「次へ」をクリックします。



ベースとなる背景が一覧表示されるので、印刷したい柄をクリックして「次へ」をクリックします。

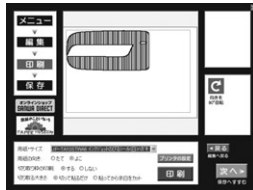


デザインを編集します。背景を変更したり、文字やスタンプなどを貼り付けることができます。



## 2 印刷をします

印刷に関する設定を行います。



プリンタについて  
おすすめのプリンタは以下のとおりです。

- E** ソフト マルチジェットプリンタ (PMシリーズ)  
PM-4000PXなどの顔料系インクには対応!  
PK-G5000-G920などのPK-インクには対応  
マルチジェットプリンタ (MJシリーズ)
- キ** ャノン パルジェットプリンタ・ワーク  
(PIXUSシリーズ・BJシリーズ・B3シリーズ)
- h** カラーインクジェットプリンタ  
(iシリーズ・iFLシリーズ)
- N E C** カラーインクジェットプリンタ (ピチタシリーズ)  
レックスマーク カラーインクジェットプリンタ

### 印刷について

- 1) この用紙には裏表があります。搬送性をよくするためわりに2mm程度スペースをあけていますのでご注意ください。こちらの面が印刷面です。印刷面がプリンタのノズル側になるように用紙をセットしてください。
- 2) この用紙は裏表として1枚も印刷していただき、プリンタ機種によっては、厚紙モードで使用してください。この用紙の後ろに厚紙を巻く給紙しやすくなります。
- 3) 使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差があることがあります。その場合は、各種機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。また、プリンタ各種に応じたカラー・パターンのカラー補正・色色の濃度を調整してください。
- 4) 下記の用紙設定に違い、印刷します。
- 5) シールを貼る面の水分や油分、ゴミやホコリなどの汚れを取り除いてきれいにし、印刷が乾いたから好むように形にカットしてシールを貼ってください。(貼り方については、P.4の「貼る」を参照ください。)

### 用紙設定・モード設定 (例)

用紙の特性上、写真画像を100%再現する種細な印刷には向きません。

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン	専用紙形式のみEPSONソフト用シール	きれいモード(ファイン)/最高品質
キヤノン	対応紙形式のみ対応ソフト用バー	きれいなモード/高品質/高濃度/高品質
hp・NEC	HP/ピチタム/ラクス/対応用紙	高精度/ベスト/高品質
レックスマーク	光沢用シール	ベスト/高品質

1.エプソンプリンタ MC-2000、PM-4000PX、PK-F710、CC-6000PXなどの顔料系インクには対応していません。PK-G5000-G920-G900などの顔料系PK-インクのみ対応しています。  
2.キヤノンのプリンタの顔料系インクには対応していませんので、必ず左記の用紙設定を選んでください。  
3.各機種のプリンタには対応していません。各種機種の取扱説明書、ソフトウェアマニュアル、仕様の出力範囲として使用することを必ずお読みください。

### 設定が完了したら「印刷」をクリックします。

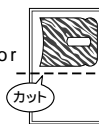
プリンタの仕様上、携帯用、裏側などどこか1か所ずつしか印刷できません。印刷内容がからみないように配置して印刷するが、印刷部分をカットして印刷してください。

1 回目印刷

2 回目印刷



かき戻し印刷



印刷部分をカット

1番目に配置して印刷

ジャケットが印刷できたら「次へ」をクリックして、今回作成したデータを保存します。

## 3 十分に乾燥させます。

印刷後はインクが完全に乾くまで印刷面には触れないように。またシール同士を重ならないようにしてください。色移りが発生するおそれがあります。シール同士が完全に乾いたら、必ずシール同士の間に普通紙をはさんでください。(1時間以上乾燥させると、普通紙をはさんでくっつかなくなります。) ※完全乾いた後でも多少の印刷面には触れないようにしてください。

### ご注意

- ・シールをカットするときは、インクが完全に乾いたからカットしてください。また、印刷部分を選択してカットしてください。
- ・液体の水分、油分、ゴミなどをよく取り除いてからご使用ください。細かい凹みのある面や曲面に貼るときには、十分に手でシールの上から圧力をかけてください。接着体によっては割れてくる場合があります。
- ・一度貼ったものをシール同士にはがすことはできませんが、湿気や接着剤を使用していますので、はがした時にのりが残るとする接着体には、シールを貼らないでください。
- ・印刷した部分に長時間触れていると、手の汗やこすれなどが原因となって印刷部分の色変・摩耗する場合があります。予めご了承ください。
- ・このシールは、約1.5倍伸びますが、引張りすぎると破断する恐れがありますので、必要以上に大きく伸ばす必要はありません。ご使用に当たってご注意ください。
- ・直射日光など強い光や熱が長時間当たる場所に貼られた場合、印刷部分が変色・退色することがあります。

## 4 シールを貼ります。ちょっとした工夫で、ジャケットをもっとキレイに貼り付けことができます。



### ジャケットのカットは、切り取り線の内側で

切り取り線をつけジャケットに印刷した場合、切り取り線がジャケットに入らないよう、線の内側に沿ってきれいにカットしましょう。小さい穴と大きな穴が、部分ごと、カッターでカットしてはいけません。

### ジャケットを貼りたい部分にチェックすること

ジャケットを貼りたい部分と不要部分をカットするときに、どこにカッターナイフを入れたいのかが分からなくなってしまう、お手持ちの携帯用レーザー型シールクレーパーをあらかじめチェックしておくをお勧めします。「ここには貼りたい部分をカットしよう」という位置を覚えておけば、思ったより内側にカッターナイフを入れてしまったり、予想外の部分を切ってしまう体質を防ぐことができます。ジャケットの位置を合わせれば、穴の無いきれいな仕上がりが得られます。

実際に貼り付ける前に、まずはジャケットをあててみて、貼りたい位置の目安を確認してください。切り抜き部分があるジャケットの場合は、まず切り抜き部分の位置を合わせようとして貼り付けるのがポイントです。また、シールの裏紙ははがしきりあがりますので、半分だけ貼って貼り付け、残りの裏紙はきれいに切り取る、という手順をおこなってください。

### 中心から内側に向けて

中心から内側に向けて、ゆっくり貼り付けて空気抜きを繰り返してください。中に空気が入ったシールができた時に、裏面に凹凸ができてしまうことがあります。ジャケットを貼り付けるときは、中心から内側に向けてゆっくりと押し付け、空気を逃がすようにしてください。空気を逃がすように貼っていくとキレイに貼り付けることができます。また、空気が入った場合はほどで空気を抜くことと押すことです。そのとき、針で空気を逃がすように注意してください。

### 丸みのあるフォルムの場合

丸みのあるフォルムの携帯電話などの場合、線が貼り付く際にシールをやや引っ張りながら押し付けるようにして貼ると折り目がなく仕上がります。あまり力を入れすぎると必要以上にシールが伸びてしまいますのでご注意ください。

### 使用上の注意

- ・夏場など、汗などで濡れたものや衣類にこのシールが押し、圧力がかかること、色移りが生じるおそれがあります。ご注意ください。
- ・シールをカットするときは、インクが完全に乾いてからカットしてください。
- ・液体の水分、油分、ゴミなどをよく取り除いてからご使用ください。細かい凹みのある面や曲面に貼るときには、十分に手でシールの上から圧力をかけてください。接着体によっては割れてくる場合があります。
- ・一度貼ったものをシール同士にはがすことはできませんが、湿気や接着剤を使用していますので、はがした時にのりが残るとする接着体には、シールを貼らないでください。
- ・印刷した部分に長時間触れていると、手の汗やこすれなどが原因となって印刷部分の色変・摩耗する場合があります。予めご了承ください。
- ・このシールは、約1.5倍伸びますが、引張りすぎると破断する恐れがありますので、必要以上に大きく伸ばす必要はありません。ご使用に当たってご注意ください。
- ・直射日光など強い光や熱が長時間当たる場所に貼られた場合、印刷部分が変色・退色することがあります。
- ・一度貼った部分をシール同士にはがすことはできませんが、湿気や接着剤を使用していますので、はがした時にのりが残るとする接着体には、シールを貼らないでください。
- ・印刷面がインクがつかまらなくなると、ご説明のご使用ください。
- ・万が一、シールが剥がれてしまった場合は、剥がれた部分のみを、ご説明のご使用ください。
- ・コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。水濡れや直射日光・紫外線変化により、印刷部分が変色することがあります。
- ・プリンタの機種、印刷モード、ソフト/プリンタ/バージョンにより、画像の色・画像の精度が変わることがあります。
- ・用紙は必要だけ取り出し、開封後はなるべく早くにお使いください。

### 保管上の注意

- ・このシールは湿気を吸いやすい性質を持っていますので、使用する直前に袋から出してください。
- ・シールの間に湿気を含めたり、圧力をかけたりしないでください。
- ・使用しない用紙は必ず袋に入れて、湿度が60%以下の場所で重量がからまないようにして、水平に保管してください。外で長い時間放置されますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
- ・高温・高湿・直射日光・紫外線の光など、また空気の流れ・空調などのある場所を避けて保管してください。
- ・開封後はなるべく早くにお使いください。